

参加要領

■開催方法：ハイブリッド開催

- ・会場受講(東京研修センター)
- ・オンライン受講

■受講対象：社長・経営幹部・後継経営者

※コンサルティング業関連・セミナー教育業関連等、同業の方の参加はご遠慮ください。

■受講料：お一人様 88,000円(税込)

- ※法人会員のフレックスコースをご利用いただけます。
- ※お申し込み受付後、お支払いが必要な場合、請求書をお送りいたします。
- ※恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。
- ※受講者ご本人様の都合により受講を中断された場合、受講料の返金はいたしかねます。

セミナーの当日のご案内、回答やお手続き、関係する資料の受け渡し等は、「NISSOKENマイページ」で行います。

- ※初回のみアカウント登録が必要です。
アカウント登録には個人のメールアドレスが必要です。
一つのメールアドレスで複数のマイページ登録を行うことができませんので、あらかじめご了承ください。
(例:「infoなどの代表アドレス」「店舗のアドレス」など)
- ※NISSOKENホームページから、ご利用ガイドがご覧いただけます。

- ※コロナウイルス感染症対策につきましては、NISSOKENのホームページをご確認ください。
- ※講師は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
- ※セミナー中の撮影・録音は、お断りさせていただきます。
- ※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。
- ※暴力団関係者(準構成員等も含む)・暴力団関係企業・団体、その他反社会的勢力に属する方の参加はご遠慮ください。
- ※申込数が一定数に達しない場合や自然災害などにより、開催方法の変更、延期・中止を行う場合がございます。あらかじめご了承ください。

会場・お問い合わせ先

東京研修センター
〒136-0076 東京都江東区南砂2-2-7
TEL(03)5632-3030
FAX(03)5632-3051



■大阪研修センター TEL(06)6388-7741
FAX(06)6388-7739

■福岡研修センター TEL(092)475-1466
FAX(092)482-8392

■名古屋研修センター TEL(052)483-0471
FAX(052)483-0500

■札幌研修センター TEL(011)729-2141
FAX(011)729-2145

■広島営業所 TEL(082)502-6281
FAX(082)502-6282

■シリコンバレーオフィス



お申し込み方法

NISSOKENホームページからお申し込みください

エグゼクティブビジネスSA

検索

<https://www.nisouken.co.jp/>



【社長・幹部・後継経営者限定】可能思考セミナー

エグゼクティブ・ビジネスSA

～自己への気づきと組織能力の強化～

顧客と自社の利益の最大化

内省

判断基準と意思決定によって、
企業経営は決まる

自分だけの狭い世界に
閉じこもっていませんか？

杵渕 隆

NISSOKEN セミナー講師

田舞 徳太郎

NISSOKENグループ 代表

通常のSA自己成長コースとどのような違いがあるのか

経営者・幹部としての気づき

- ・経営者としての自己への気づき
- ・成長型マインドセット(個人と組織)
- ・経営者としての自らの貢献度

自社・組織の気づき

- ・組織・企業の成長課題や能力強化策
- ・自社に課せられた社会的価値と貢献
- ・自社のビジョンの明確化

経営的視点での講義

- ・ビジネスの本質
- ・モデリングメソッド
- ・会社の使命・目的の明確化

グリットカンパニーの講義

- ・グリットカンパニーの12の条件
- ・顧客の創造と顧客の満足
- ・グリットカンパニー指数

■2024年開催日程 1日目 10:00～19:30 . 2日目 9:00～19:00 . 3日目 8:30～19:00
※研修の進行上、30分程度の延長の可能性をご理解いただきますようお願い申し上げます。

東京研修センターハイブリッド開催

2024.10.9(水)～11(金)



NISSOKENのセミナーは
全国1万4,442社の企業で導入され、これまでのべ109万名の皆様にご受講いただいております。



セミナー事業

- ・階層別、体系的なセミナーの開催
- ・ラーニングアプリGrowthCollege
- ・講演会、講師派遣
- ・海外視察



コンサルティング事業

- ・経営指導、経営コンサルティング
- ・財務診断、社風診断
- ・経営診断および指導



出版事業

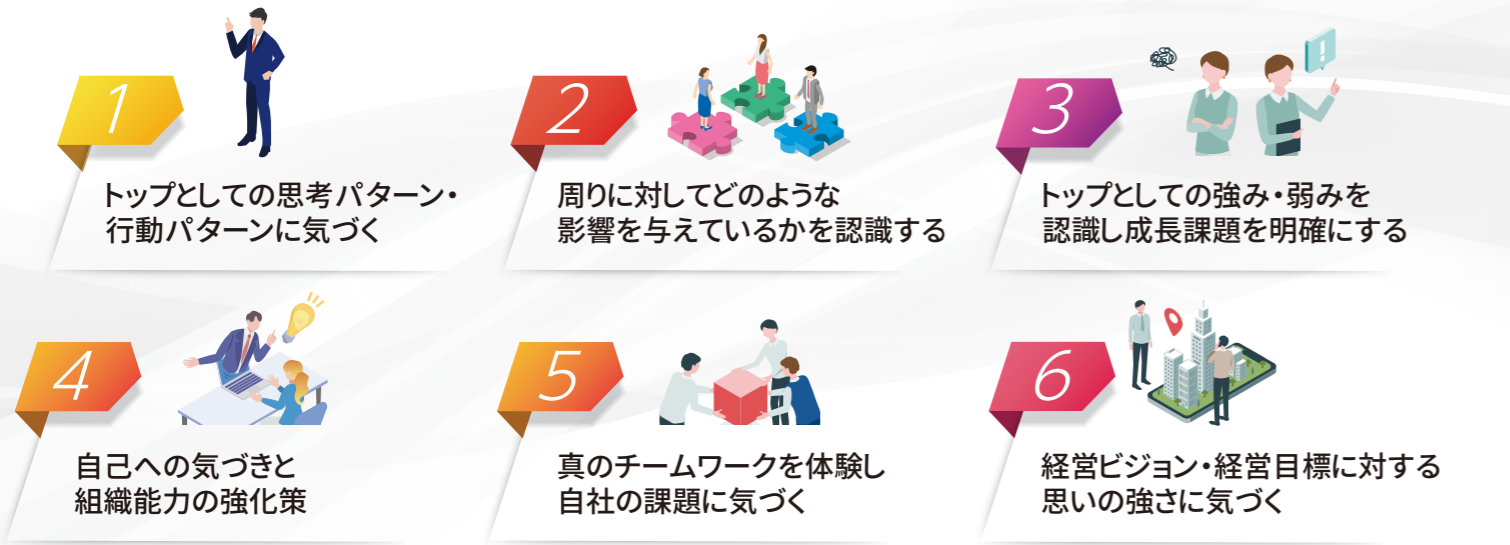
- ・月刊『理念と経営』の出版、販売
- ・朝礼教材『13の徳目』の製作、販売
- ・ビジネス書籍の出版、販売
- ・各種教材の開発、販売

「個人情報のお取り扱いについて」～下記の内容に同意の上、お申し込みください～

- 本セミナーにお申し込みの際に、お客様よりいただきました個人情報は、NISSOKENグループ(株)日本創造教育研究所・(株)コスモ教育出版・(株)CODコンサルタント・(株)企業研修・Webinar Japan(株)のサービス内容のご案内に利用させていただくことがあります。
- お客様からいただきました個人情報に関して、修正、利用停止、削除などの必要が生じた場合、ご本人様から直接ご連絡いただくことにより、適宜、ご要望に沿った対応をさせていただきます。
- NISSOKENグループは、ご案内の発送業務において契約している委託業者に、当グループが保有する個人情報を開示することがあります。これらの契約業者とは機密保持契約を締結しており、当該業務以外の目的で情報を使用することを禁じています。

経営者の捉え方次第で経営判断が変わる!

エグゼクティブ・ビジネスSAは、ビジネス要素を踏まえながら講義を行います。組織のあり方、会社の方向性、現状の問題発見や解決策、人材育成など、経営全般の気づきが得られます。



The Way of GRIT Company

グリットカンパニーのポジション

「顧客の創造」と「顧客の満足」

A. 永続領域

顧客を創造し、顧客満足を生み出しているまさにグリットカンパニーのポジションです。

B. 衰退領域

現在客の満足度は高いが、新たな顧客を創り出せていない状態です。顧客の欲求や社会のニーズは日々変化するため、いずれ衰退します。

C. 短命領域

新たな顧客を次々開拓する力はあるが、満足度は低い状態です。一過性の売り上げでリピート客がなく、社内は疲弊し短命に終わります。

D. 淘汰領域

顧客を創造することも、満足度も提供できない危険な状態です。

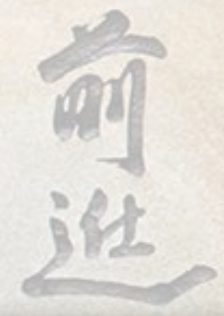
グリットカンパニーの4つの本質



今の時代は前進あるのみ

自分を変えたいなら、変わろうとせず、決めることです。自分を変えるには、「変わりたい」と心の底から願うことです。幸之助は、「人間は苦勞して変わったぶんだけ、幸せになれるものだ」と言っています。

「松下幸之助に学ぶ 指導者の三六五日 この時代をいかに乗り切るか」木野親之 著 (コスモ教育出版)より



セミナーの目的

「自己への気づきと組織能力の強化」は重要なテーマです。

1 時代に合わせた可能思考能力と組織ケイパビリティ(能力)の強化で「人と企業の成功づくり～中小企業の活性化～」を実現します。

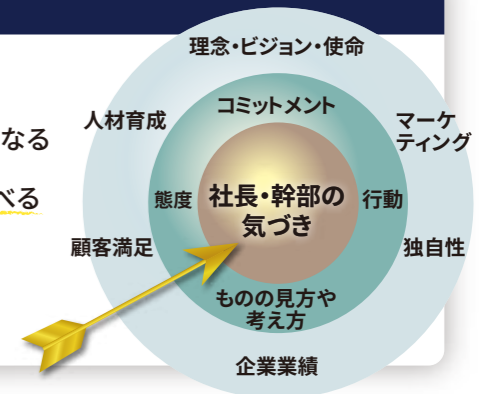


2 創業時の思い、志や使命など、原点に立ち返ることで、改めて今後の目標やビジョン、企業のあるべき姿や存在価値を認識します。社長・幹部の気づきは、会社全体に広がり、周囲の意識を変え、行動を変え、成果を変えていきます。



セミナーの効果

- 1 本来の自己を妨げている固定観念に気づくことで、自己成長できる
- 2 本来の自己の素晴らしさに気づくことで、目的や目標がクリアになる
- 3 コミュニケーションゲームにより、企業成功につながる具体的方法を学べる
- 4 気づきの高い組織をつかって、生産性を上げる
- 5 可能思考能力をもった企業文化をつくる



セミナーカリキュラム

- | | | |
|-----|--|---|
| 1日目 | <input type="checkbox"/> セミナーオリエンテーション
・可能思考とは ・メソッドとは
・なりたい自分を深く知る
<input type="checkbox"/> セミナー効果を高めるための心構え | <input type="checkbox"/> 効果的リーダーシップの発揮
<input type="checkbox"/> 成果を創り出す集団
<input type="checkbox"/> 成果を創る組織コミュニケーション演習 |
| 2日目 | <input type="checkbox"/> 成長の阻害要因(メンタルブロック)
<input type="checkbox"/> 目標実現のポイント
(目標を持つ人はいつもイキイキと生きている) | <input type="checkbox"/> ビジネスの本質ゲーム
<input type="checkbox"/> 思考特性・感情特性・関係特性・行動特性・結果特性の傾向性分析 |
| 3日目 | <input type="checkbox"/> 意思決定のプロセス
<input type="checkbox"/> クリアリングとリハーサル | <input type="checkbox"/> 自分の成長課題はなにか
<input type="checkbox"/> 自分のビジョンを考える |

